

【外部評価者の意見等】

| 項目 | 意見等 |
|----------------|---|
| 学校評価に係る意見・質問 | <p>【目標の設定】</p> <p>○教育活動を評価する上で、学力がどのように伸びたかが保護者をはじめとするステークホルダーの最大の関心事である。すべての学年で学力を評価する目標を設定すべきである。</p> <p>○コロナ対応により達成できない目標は柔軟に変更した方がよい。</p> <p>【具体的方策】</p> <p>○コロナ対応では大変苦勞されたことと思う。具体的方策についても実施の可否についてギリギリまで悩まれたことと思う。</p> <p>【評価指標】</p> <p>○評価のサイクルについて、月次評価、四半期評価、半期評価、年間評価とあるが、評価サイクルをあらかじめ決めて進捗管理を図ることが必要である。目標に照らし合わせて評価期間を定めることが肝要である。</p> <p>○保護者アンケートについて、保護者が授業について評価するのは難しい。この項目については、生徒にアンケートを取った方が評価としては正確になると思われる。</p> <p>○生徒が授業評価すると人気投票になる心配があるが、事前に生徒を指導することでその問題はクリアできるのではないかと。</p> <p>○満足度評価は客観的でないという意見もあるが、生徒・保護者が「満足している」と評価しているのであれば、それでよい。顧客満足度という点から考えても、それは正しい評価と考えるべきである。ただ、どのような具体的方策が有効であり、あるいは効果を発揮しなかったのかを正確に分析し、改善につなげることが重要である。</p> <p>【新型コロナウイルス対応】</p> <p>○コロナ後の教育の在り方については引き続いて努力されることを期待する。</p> |
| 学校教育活動全般にかかる意見 | <p>○保護者アンケートをみると概ね前年度より評価が上がっている。先生方の取組に敬意を表したい。</p> <p>○私立ならではの良さを発揮している。公立と比べてこんな点が優れていると積極的に広報することで入学者の増加につながるのではないかと。</p> <p>○コロナ対応で先生方がよく努力されていることがわかった。先生方の日ごろの努力に心より感謝している。</p> |

【改善方策】

- 生徒による授業評価を取り入れることで授業改善のPDCAサイクルを機能させ、生徒の学力伸長につなげる。
- 地域連携について具体的な方策を検討する。
- ウィズコロナ時代における学校教育の進め方について生徒の安全・安心を最優先として、コロナ以前の学校教育に復していくための取組を推進する。